

令和2年12月21日

応用生態工学会 2020 年 Web 研究発表会 優秀発表賞一覧

応用生態工学会

応用生態工学会 2020 年 Web 研究発表会の口頭発表（令和2年12月5日）において、下記の発表が優秀発表賞に選ばれました。おめでとうございます。

【最優秀発表賞】

OE-2 環境 DNA によるイワナ在来個体群判定用プライマーの開発

※玉田貴（株環境総合リサーチ）・芝田直樹（同）・澤樹征司（株建設技術研究所）・大須賀麻希（同）・堀裕和（同）・堀田大貴（同）

【優秀発表賞】

OA-1 河川合流部の生態的機能と保全方策

※原田守啓（岐阜大学）・永山滋也（同）・河口洋一（徳島大学）・萱場祐一（土木研究所）

OB-1 幅広い流況下における砂州動態の簡易な分析手法～長良川における検討事例～

※平野和希（岐阜大学）・原田守啓（同）

OD-3 イシガイ類・タナゴ類が生息する小河川の連続性・接続頻度の分析

※土方宏治（大日コンサルタント株）・原田守啓（岐阜大学）

OE-1 地域の生態系に配慮した魚道整備・維持管理に向けた取り組み

※大須賀麻希（株建設技術研究所）・戸田満（国交省湯沢砂防事務所）・檜田司紀（同）・笛木久美（同）・澤樹征司（株建設技術研究所）・堀裕和（同）・柴田閑（同）

OE-3 環境 DNA 手法を用いた高津川流域における魚類相の網羅的・定量的な評価

※中尾遼平（山口大学）・乾隆帝（福岡工業大学）・辻冴月（山口大学）・齋藤稔（同）・赤松良久（同）

OF-2 河川湧水が卵・仔魚期サケ (*Oncorhynchus keta*) に及ぼす負の影響

※山下祥平（北海道大学）・根岸淳二郎（同）・有賀望（札幌市豊平川さけ科

学館)・中川智裕(北海道大学)・Mo Zhengwei(同)

OG-7 環境 DNA 分析による江の川支流のアユ生物量に影響を与える環境要因の検討

※宮園誠二(山口大学)・児玉貴央(同)・赤松良久(同)・中尾遼平(同)・齋藤稔(同)・辻冴月(同)

OH-1 千曲川中流域におけるカゲロウ類の二次生産力の推定—現存量法を用いて—

※平林公男(信州大学)・石川史弥(同)・大塚健斗(同)・岡田俊典(同)

OH-2 平地河川における出水攪乱が底生動物の群集動態に及ぼす影響

※上田航(愛媛大学)・福崎健太(同)・三宅洋(同)

OI-7 北海道で繁殖するオオセグロカモメを対象とした洋上風力発電センシティブ
ティマップ

※佐藤夕夏(帯広畜産大学)・赤坂卓美(同)・藪原佑樹(徳島大学)・風間健太郎(早稲田大学)・河口洋一(徳島大学)

以上